

問 1 .

【請求項 1】

実際の放送に由来するオーディオコンテンツサンプルを識別する方法であって、

複数の放送局を監視し、放送オーディオコンテンツが受信されたときに、前記放送オーディオコンテンツのフィンガープリンティングを行って、前記フィンガープリントを、非識別放送コンテンツのデータベース内に保存することと、

前記複数の被監視放送局からの識別された放送オーディオコンテンツの部分を含むプレイリスト、及び前記識別された放送オーディオコンテンツに対応するフィンガープリントにアクセスすることと、

携帯機器からサンプリングされたオーディオコンテンツを表すデータを受信し、前記サンプリングされたオーディオコンテンツのフィンガープリントと、複数のプレイリストの少なくとも一部に対応する前記フィンガープリントとの間で、マッチングのための検索を行うことと、を含み、

特定の被監視放送局に関する、特定のプレイリストに対応する前記フィンガープリントに対して、フィンガープリントマッチを発見したとき、前記携帯機器に対して、前記特定の被監視放送局を前記放送オーディオコンテンツの発信元として報告し、前記放送オーディオコンテンツの詳細を報告することと、

前記複数のプレイリストのうちのいずれかに対応する前記フィンガープリントに対して、フィンガープリントマッチが発見されなかったとき、前記サンプリングされたオーディオコンテンツの前記フィンガープリントのマッチングのために、

前記放送オーディオコンテンツの発信元を識別するための、前記被監視放送局からの非識別放送コンテンツの前記データベースの一部に対する検索、及び

前記サンプリングされたオーディオコンテンツを識別するための、特定の放送局に関連していない識別されたオーディオコンテンツの参照データベースに対する検索、の少なくとも一方の検索を更に行い、

前記放送オーディオコンテンツの発信元、及び前記サンプリングされたオーディオコンテンツの識別情報のうちの少なくとも一方を前記携帯機器に報告することと、を更に含む、方法。

問 2 .

この場合、ビームの放射及び受光の方向は、例えば、システムの偏向ミラー又は標的ユニットに関連付けられた、角度測定用のセンサを用いて確認される。加えて、測定装置から標的点までの距離は、例えば、ランタイム若しくは位相差の測定により、又はフィゾー

の原理により、ビームを捕捉して確認される。

加えて、近代的なトラッカーシステムにおいては、次第に、標準機能として、受光した測定レーザービームのいわゆるサーボモニタリング点からのずれが、センサにより確認されるようになっている。この測定可能なずれにより、リトロリフレクターの中心とリフレクター上のレーザービームの入射点との間の位置の差を決定でき、レーザービームのアライメントを補正するか、又は、センサにおけるずれが小さくなるように、具体的には、ずれが「ゼロ」となるように、当該ずれに応じてトラッキングできるため、ビームは、リフレクターの中心の方向にアライメントされる。レーザービームのアライメントのトラッキングにより、標的点の漸次的標的トラッキング（トラッキング）を行うことができ、標的点の距離及び位置をトラッカーシステムとの関係において、漸次的に決定することができる。この場合、トラッキングは、モータにより動くことができ、レーザービームを偏向させるために設けられる、偏向ミラーのアライメントを変更することにより、かつ／又は、ビームを誘導するレーザー光学部品を有する標的ユニットの駆動により、実施することができる。

問3.

ここで、磁気共鳴装置9の基本磁場用磁石10は、検査対象11の検査領域内の核スピンを偏極又は配向させるために、時間的に一定な強磁場を発生させる。検査対象11は、例えば、人体であり、検査台12上に横たわった状態で、検査のために磁気共鳴装置9内へと押し進められている。核スピ共鳴測定法で必要とされる、基本磁場10の高度な均一性は、検査対象11が入れられている、典型的には球状の測定ボリュームM内に画定される。均一性の要件を満たすため、そして、特に時間的に変化しない影響を取り除くため、磁気共鳴装置は、適切な位置に、強磁性材料で作製されたいわゆるシムシート材料9を備える。時間的に変化する影響が望ましくない場合には、それらをシムコイル13によって取り除く。また、シムコイル13は非線形的な勾配を作り出すときにも用いられる。

同様に、基本磁場用磁石10は、3つの部分巻線を備える、磁気共鳴装置9の円筒状の傾斜磁場系14に対する包囲物として用いられる。各部分巻線は、磁気共鳴装置9の増幅器17により電力を供給され、デカルト座標系における各方向に線形の傾斜磁場を生成する。第1の部分巻線は、x軸方向に傾斜 G_x を作り出し、第2の部分巻線は、y軸方向に傾斜 G_y を作り出し、第3の部分巻線は、z軸方向に傾斜 G_z を作り出す。